



www.joewell.co.jp

JOEWELL®
X
AFLOAT

美男と美女のカットテクニック

Cut Technique for Men's & Girl's

お客さまに満足していただける カットテクニックの秘訣

オリジナルシザーを駆使したアフロート流のレディス&メンズスタイルのカットについて、宮村浩気さんにその秘訣を語っていただきました。



TALK 01

巻き髪にしやすいように
スタイリングでの再現性をアップさせる

レディススタイルの場合、普段はお仕事でストレートにしている方でも、休日にはおしゃれをしてアイロンでカールを作る女性が多いと思います。そんな、スタイリングでカールを作りやすくする柔らかい質感のカットを心がけています。カットで注意するポイントは、ベースできちんとしたフォルムを作り、内部の毛量調整と毛先や表面の質感作りを繊細に行うことです。最近では外国人風の巻き髪が人気で、LA風のイメージが注目されています。カットでは、そんなイメージ作りも大切です。

TALK 02

男らしく「女性から好感を持たれるデザイン」が
今風のメンズ

私は普段のサロンワークで男性客をカットすることは少ないのですが、その中で心がけているのは「女性から好感を持たれるデザイン」にカットすることです。つまり、男性版の「モテ髪」ですね。ただし、そこには男らしさやワイルドな雰囲気をプラスすることが大事です。そのため、刈上げを応用したり大胆な毛量調整や質感作りをして、デザイン的なメンズスタイルに仕上げています。そんなアクセントのあるカットデザインがアフロート流のメンズスタイルです。

TALK 03

目的やデザインに応じて
操作性のいいハサミを使い分けること

私がカットでこだわっているのは、お客さまの髪質を把握してお悩みを解消しながら、よりまとまりやすいスタイルに仕上げるということです。そのために、操作性のいいシザーをチョイスし、計算通りのデザインに仕上げるためのテクニックを駆使します。さらには、カラーやパーマとの連動性を考慮して、よりデザインが引き立つカットをしています。目的やデザインに応じてシザーやセニングを使い分けることが大事で、それが信頼を得てリピートにもつながる要素だと思います。



SPECIAL TALK

JOEWELL SCISSORS
×
HIROKI MIYAMURA

宮村浩気さん
AFLOAT グループCEO

「女性を必ずきれいにする」をモットーに、その人のなりたい美しい髪を創造するトップヘアデザイナー。常に高度なテクニックを駆使し最先端のトレンドを発信。現在、サロンワークを中心に、CM・テレビ・雑誌等の撮影でヘアメイクとして国内外で活躍し、タレントやプロモデルからも高い信頼を得ています。

LA風の愛されヘアは エアリーなカール感で魅了する

スタイリングでランダムな動きが出るように、ソフトな質感にカットしたLA風の愛されヘアです。カットはアイロンで簡単に巻き髪が作れるように、毛先のラインをばかしながら長短をつけた毛量調整を行っています。前髪はふんわりした丸み、毛先は新しい筆先のような柔らかさが生まれてフラットな髪がボリュームに生まれ変わりました。



Point1



新しい筆のような
柔らかい毛先の質感
繊細なカットと計算された毛量調整
でソフトな質感に蘇った毛先。新しい
筆先のような柔らかさが表現され
ています。



Point2



前髪から毛先まで
自然な動きを表現
丸みを帯びた前髪から顔周りを經由
して、自然なカール感を毛先に求め
ました。アイロンでも簡単にスタイ
リングできます。

For Professional 顧客満足のカットテクニック

軟毛をソフトな質感にするカットテクニック

今でもアイロンでカールにする女性が多い中、簡単にきれいな巻き髪にできる質感カットを行います。筆のような毛先の柔らかい質感作りがポイントです。

Before



軟毛をソフトな質感にカットしてカールを出しやすくする

細くて柔らかい髪質で動きが出にくい状態です。そこで、アイロンで巻き髪を作りやすくするために、毛先のラインをばかして長短をつけた毛量調整でソフトな質感にカットします。

After



エアリータッチなカールにした憧れのロングヘア

柔らかいタッチで簡単に巻き髪にできる質感カットのロングヘア。
レイヤーベースで毛先のラインをばかし、内部の毛量調整で髪に長短を作ってエアリータッチに上げています。
超自然で誰もが憧れるデザインです。

宮村浩気さん (AFLOAT グループCEO)

Stylist
Advice

アイロンでソフトなカールを
作ってランダムに



アイロンで巻き髪を作りやすくするカットをしているので、自然でソフトなカール感が簡単に再現できます。スタイリングは26mmのアイロンでランダムなカールを作ってください。仕上げはクリームワックスとスプレーでキープしましょう。



Stylist Advice

ていねいなスライドカットで毛先を筆のように

毛先を新しい筆のようなソフトな質感にして、アイロンでカールを作りやすいスタイルにカットします。ベースはチョップカットで毛先をぼかし、さらにドライカットで毛量を調整しながら細かいスライドカットで柔らかさを出しました。アイロンでカールを作っても束感とソフトな浮遊感が簡単に再現できます。

【使用シザーズ】 ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット(セニングカット)／JOEWELL XPG-W17
JOEWELL オーダーメイド スライドシザーズ

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。チョップカットでカットラインをぼかして毛先をソフトにする。使用するハサミはXPG-63(プラント用)。



2 表面にレイヤーを入れる。バックをだまかに3つのパネルを取って全体をレイヤーカット。毛先にソフトな軽さを出す。



3 サイドのアウトラインのカット。前上がり(4)のラインでバックとつなげる。パネルは10度の角度で持ち上げる。



4 サイドの毛先にレイヤーを入れる。ETE パートから前方に向かってサイド全体をカットする。トップも同様に。



5 トップのカット。パネルを真上に引き出して両サイドとつなげる。



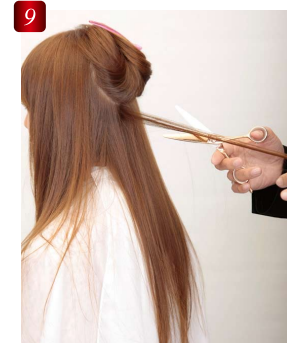
6 前髪のカット。三角ベースでパネルを取り、センターをチョップカット。両端は少し丸みのラインにする。



7 ドライカット。前髪をチョップカットで毛先をソフトにする。使用するハサミはXPG-W17(セニング用)。



8 さらに、表面の内側に短い毛を作ってふんわりした丸みを出す。



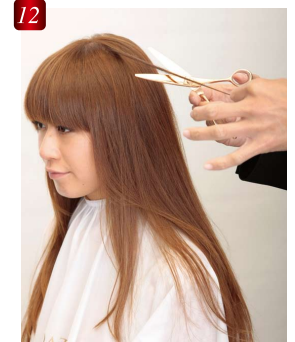
9 バックの毛量調整。アンダーセクションの毛を細かく取ってスライドカット。毛先を筆のような柔らかさにする。使用するハサミはオーダーメイド スライドシザーズ。



10 ミドルセクションとトップも同様にスライドカット。トップは毛束の下側をていねいにカットして浮遊感を出す。

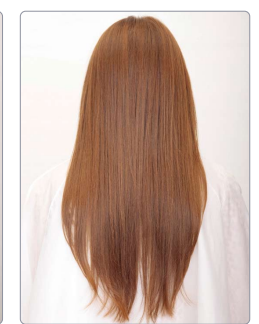
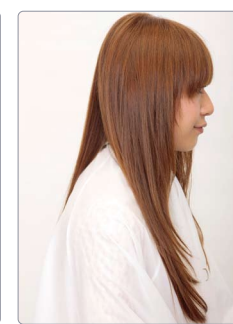


11 サイドの毛量調整。ハチのラインで上下に分けて内部をスライドカット。バックと同様に毛先をソフトにする。



12 表面は髪が動くように毛束の下側からスライドカット。細かく毛束を取り、浮遊感を出す。

Finish



簡単にカールにできるエアリータッチのロングヘア

ソフトタッチで簡単に巻き髪にできる質感カットのロングヘア。レイヤーベースで毛先のラインをぼかし、ドライカットで毛先を筆のような柔らかさを出しました。内部の毛量調整で髪に長短を作ってエアリータッチに仕上がっています。

ソフトモヒカン&ツーブロックで 今風ワイルドを極める

サイドを刈り上げたツーブロック風のカットで男らしいイメージを漂わせたソフトモヒカンスタイルです。サイドはぼかしたもみあげからヒゲにつなげてワイルドに。トップは毛先にソフトな質感を与えて、内部はしっかりと毛量調整を。毛先の動きと根元からのふんわり感が漂い、女性受けのするデザインに仕上げています。



Point1



サイドの刈上げで男らしさを強調する
サイドを刈り上げたツーブロック風のカット。ぼかしたもみあげからヒゲにつなげて男らしさを強調しています。



Point2



フォワードタッチのソフトモヒカンなテイスト
トップから前髪はフォワードタッチのソフトモヒカンスタイルに。柔らかい毛先とランダムな動きが再現されています。

For Professional 顧客満足のカットテクニック

硬毛を柔らかい質感にするカットテクニック

毛量が多く硬毛でゴワつくメンズヘアを、サイドのツーブロックと大胆な毛量調整で動きのあるスタイルにします。動きやすい毛先の柔らかさがポイントです。

Before



硬毛を柔らかい質感にカットして男らしい雰囲気

ベースカットで毛先に軽さを与え、さらにドライカットで丸みを出して硬い髪質をソフトな質感に仕上げます。サイドはツーブロック風に刈り上げて、ワイルドなアクセントをプラスします。

After



柔らかさと男らしさを共有したソフトモヒカンヘア

サイドをツーブロック風に刈り上げた男らしいソフトモヒカンスタイルです。トップは立ち上がりを出しながらも、丸みのあるシルエットに。毛先の柔らかさと根元からのふんわりしたエアリー感を出してスタイルにアクセントを与えています。

宮村浩気さん (AFLOAT グループCEO)

Stylist Advice

毛先を自由に動かして
スタイリングを楽しんで



自由に髪が動くようにカットをしているので、スタイリングはクリームワックスを毛先から握るようにつけて動かしてください。指でつまんで束感をつけたり、根元を浮かせて空気感を含ませたり思い通りに仕上がります。



Stylist Advice

根元の毛量調整と 毛先の質感カットでソフトに

サイドをツーブロック風にソフトに刈り上げて、男らしさを強調したデザインにカットします。毛量が多いのでセニングは根元から多めに入れ、毛先は動きやすいようにソフトな質感に。サイドはもみあげからヒゲにかけてソフトにぼかし、スタイリングでフォワードタッチにしてソフトモヒカンなイメージにします。

使用シザーズ ベースカット(刈上げ) / JOEWELL XPG-G11
ベースカット / JOEWELL XPG-G14
ドライカット(セニングカット) / JOEWELL XPG-W17

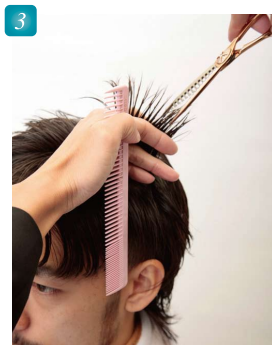
Technique Process



1 サイドの刈上げ。ハチ下でブロックングしてセニングシザーでソフトに刈り上げ。使用するハサミはXPG-G11。



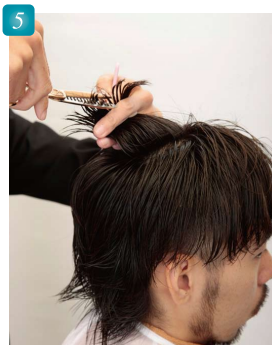
2 サイドのハチ上のカット。チョップカットで毛先をぼかしながらレザーのようなソフトな質感にする。使用するハサミはXPG-G14。



3 サイドの表面にレイヤーを入れる。チョップカットでカットラインをぼかし。逆サイドとトップも同様にレイヤーカット。



4 バックのアウトラインのカットし、ミドルセクションはパネルを少しリフトアップしてコムですくいながらカットする。



5 トップのカット。パネルを上へ引き出してレイヤーを入れる。センターラインを中心に放射線状にパネルを展開する。



6 ミドルセクションをカットしてトップとアウトラインをつなげ、さらにミドルセクションの下をえぐるようにカット。くほみを作る。



7 ドライカット。毛量が多いのでアンダーセクションはルーツセニングで根元から量感調整をする。使用するハサミはXPG-W17。



8 ほんのくほは髪が溜まりやすいので多めにセニングで毛量調整する。



9 表面は丸みがほしいので毛束の下からセニングカット。



10 量感の多い部分は根元からセニングカットをして調整する。

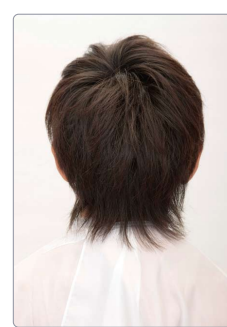


11 サイドの毛量調整。顔周りにかかるので量感をチェックしながら慎重にカット。ハチ下は根元からしっかり調整する。



12 ハチ周りは毛先付近をセニングカットをしてカットラインをぼかし。

Finish



ツーブロック風で男らしさを出した質感ショート

サイドをツーブロック風に刈り上げた男らしいスタイルです。トップは立ち上がりを出しながらも、丸みのあるシルエットに。

毛先の柔らかさと根元からのふんわりしたエアリー感を出してソフトモヒカン風にしました。

グラマラスなムードを漂わせた 柔らかタッチの質感ロング

柔らかさと空気感を漂わせたエアリータッチのグラマラスヘアです。直毛で動きが出にくいので、毛先に柔らかさが出る質感カットをし、内部の毛量調整でふんわりした動きを与えました。スタイリングでカール感が簡単に作れるので再現性もアップしています。また、グラデーションカラーでスタイルにメリハリも与えています。



毛量調整で
エアリータッチな動きを出す
動きが出にくい髪質に、内部の毛量
調整で軽い動きを出しました。エアリー
な浮遊感が魅力的です。

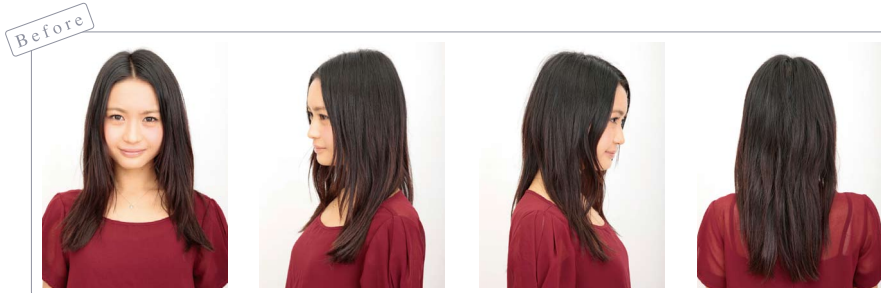


質感カットで
毛先を柔らかくならめらかに
毛先は質感調整のカットで柔らかい
手触りを再現。動きにくい長い髪に、
しなやかさを表現しています。

For Professional 顧客満足のカットテクニック

直毛の髪をふんわりさせるカットテクニック

フラットで動きが出にくい髪に、毛先の軽さで動きを与えた質感カットを行います。毛量調整をしながらエアリー感のある質感を出しています。



フラットで直毛の髪にふんわりした動きを与える

やや硬くて動きの出にくい髪質です。髪も長いので、毛先をソフトにカットして、内部の毛量調整でエアリー感を与えます。スタイリングがしやすく、アイロンで簡単にカールが作れます。



グラデーションカラーのミックスでさら動きを出す

動きと柔らかさを出した質感カットのロングヘア。
毛先はチョップカット、内部はストロークカットでフラットな髪質に動きとボリューム感を。
カラーはショコラブラウンで、根元を6レベル毛先を9レベルのグラデーションにしています。



蝶野健太さん (AFL0AT Xel-Ha ヘアクリエイター)

Stylist
Advice

カールを作って
ふんわりした動きを出して

毛先に質感カットで動きが出やすくなっています。スタイリングは32mmのアイロンでカールを作れば、ふんわりしたスタイルになります。仕上げはクリームワックスとオイルトリートメントをミックスしてつけてください。



毛先に軽さを出し
内部の毛量調整はしっかりと

ロングヘアに動きを出すため、毛先付近に軽さを出して柔らかい質感を与えました。表面にレイヤーを入れすぎると、シルエットが崩れるので注意します。ボリュームが出やすい内部は手で確認しながらいねいに毛量調整を行います。事前にグラデーションカラーで立体感を与え、スタイリングでカール感を出しています。

使用シザーズ ベースカット／JOEWELL XPG-63
ドライカット(セニングカット)／JOEWELL XPG-W17

Technique Process



1 アウトラインのカット。バックは丸みをつけながらサイドにつなげる。使用するハサミはXPG-63(プラント用)。



2 前髪のカット。瞳の中心の幅で前髪をカットし、顔周りをサイドとつなげる。逆サイドも同様にカット。



3 バックとサイドにレイヤーを入れる。ラインにソフトな丸みを出すためチョップカットでぼかす。



4 バックの表面にレイヤーを入れる。パネルを上にしてシェイプして毛先をチョップカット。



5 さらに、トップもレイヤーカット。チョップカットで毛先にソフトな軽さを出す。



6 サイドとバックのミドルセクションをレイヤーカットしてアンダーとトップをつなげる。



7 前髪のカット。三角ベースでパネルを取りレンジスを設定し、さらに縦パネルで前髪にレイヤーを入れる。



8 ドライカット。髪が溜まりやすいミドルセクションをスライドカット。パネルの中間から毛量調整する。使用するハサミはXPG-W17。



9 サイドも同様にミドルセクションをスライドカット。パネルの下側をカットする。



10 表面にかかるトップは髪を持ち上げてストロークカットで毛量調整する。

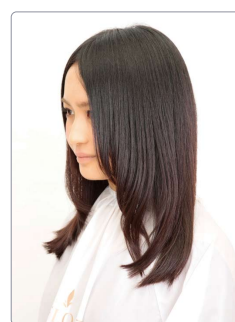


11 量感をチェックしながら、ふくらみやすいハチ周りもスライドカットで毛量調整。



12 前髪は薄くしすぎないように動きが出るようにパネルの下側をスライドカット。毛先付近をカットする。

Finish



内部の毛量調整でソフトな動きを出した質感ロング

毛先に動きと柔らかさを出した質感カットのロングヘア。毛先はチョップカットでラインをぼかし、内部はスライドカットとストロークカットで毛量を調整しながら軽い動きが出るようにカットしています。スタイリングでカールも簡単に作れます。

ソフトな束感がカッコいい 大人カジュアルなソフトモヒカン

トップに高さを出してソフトモヒカンなテイストにカットした大人カジュアルな質感ショートです。硬い髪質でかなり毛量が多いので、根元から大胆にスライドカットをして動きを出しています。長短がついているので束感が生まれて、全体に柔らかい動きもプラス。立ち上がりや動きを出したい人におすすめのデザインです。



Point1



カジュアルテイストなソフトモヒカンのテイスト
トップに高さを出したソフトモヒカンなテイスト。ハードではなくカジュアルな感覚なので、おしゃれメンズにおすすめのデザインです。



Point2



ソフトな毛先でランダムな動きを表現する
硬い髪質をソフトにカットして毛先に柔らかい動きを表現しました。ルーズ感覚でランダムな束感が男らしさを強調しています。

For Professional 顧客満足のカットテクニック

硬い髪に軽い動きを与えるカットテクニック

毛量が多くて硬い髪質をデザイン的に仕上げたメンズヘアの提案です。柔らかいタッチで、ツーブロックを織り交ぜたソフトモヒカンテイストに仕上げます。

Before



多毛で硬い髪に軽い動きと柔らかい質感を与える

かなり毛量が多く硬くて広がりやすい髪質です。

そこで、動きやすく束感が出るように、根元から毛先に向かったスライドカットで長短をつけて、毛量調整をしながら質感を与えます。

After



ソフトモヒカンでソフトな動きを出した質感へ

根元からのスライドカットで大胆に毛量調整をした柔らかい動きの質感ショートです。トップに高さを出してソフトモヒカンに仕上げ、フォルムも大人感覚に仕上げました。長短のついたカットで自由にスタイリングが楽しめます。

石川真衣さん (AFLOAT Xel-Ha ヘアクリエイター)

Stylist Advice

ハードワックスで
トップを持ち上げるように



毛量を大胆にカットして長短をつけているので、硬い髪でも自由に動きが出せます。スタイリングはハードワックスを毛先からもみ込んで、トップを立ち上げるように手グシで感覚的に仕上げてください。男らしさが引き立ちますよ。



Stylist Advice

毛量調整と束感を同時に作ってデザインを高める

毛量が多くて硬い髪質なので、全体に柔らかい質感にカットします。ネーブとサイドはツーブロック風に短く刈り上げ。表面は毛先に柔らかい質感を与えて、トップはソフトモヒカン風に高さを残しています。表面の束感、セニングを使ったスライドカットを根元から入れます。毛量を調整しながら長短をつけているところがポイントです。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-60
ベースカット/JOEWELL XPG-G14
ドライカット(セニングカット)/JOEWELL XPG-W17

Technique Process



1 バックとサイドのカット。V字ラインでアンダーセクションを刈り上げる。使用するハサミはXPG-60(プラント用)。



2 カットした毛先をセニングでほかす。使用するハサミはXPG-G14(セニング用)。



3 表面にかかる髪をカット。チョップカットでラインをほかす。使用するハサミはXPG-60。



4 バック全体にレイヤーを入れる。アンダーセクションをカットし、ミドルセクションからサイドまで同様にカットを進める。



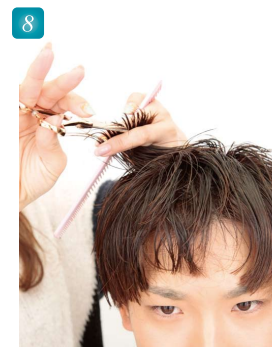
5 トップにレイヤーを入れる。パネルを真上に引き出してチョップカット。少し長めでモヒカンラインにガイドを作る。



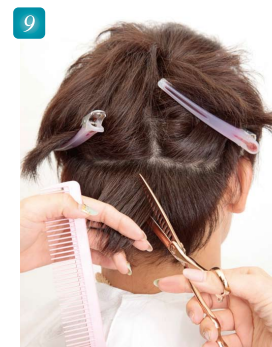
6 前髪のカット。チョップカットでラインをほかす。少し長さを残して顔周りにつなげる。



7 トップと前髪をチョップカットでつなげる。



8 トップとサイドをレイヤーカットでつなげる。前髪までカットを進めトップ全体にレイヤーを入れる。



9 ドライカット。毛量が多いのでアンダーセクションはセニングで根元からスライドカットで束感を出す。使用するハサミはXPG-W17。



10 ミドルセクションも同様にセニングでスライドカット。束感を出しやすくする。

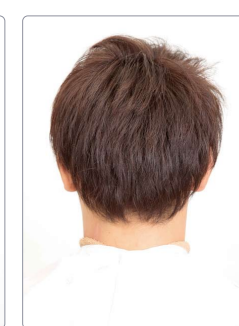
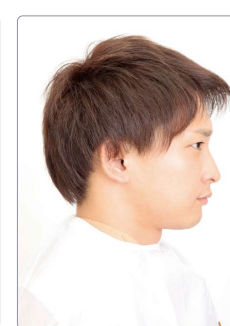


11 トップもセニングでスライドカットをし、ハチ周りや耳後ろなど量感を感じる部分の毛量調整をする。



12 前髪の毛先をセニングカット。ラインをほかしてソフトな質感にする。

Finish



高さを出したソフトモヒカン風の質感ショートヘア

アンダーセクションをツーブロック風に刈り上げて、トップに長さを残したソフトモヒカン風のスタイル。毛量が多い部分は根元から毛量調整し、毛先はソフトな質感にカット。

小顔効果で甘さの漂う スウィート感覚の質感パーマヘア

軟毛で細い髪にデジタルパーマで動きを与えた甘めカールのスウィートヘアです。フラットで動きが出ないので、内部の髪のみ中間からセニングカット。後は毛先全体に質感を与えて、薄くしすぎないように厚みを残しています。カールの動きがなめらかで、顔を包み込むようなカットで小顔効果も発揮しています。



Point1



ふんわり丸みをついた小顔効果の前髪
丸みをついた少し重めのナチュラルなバンг。顔を包み込みようにして、小顔効果も発揮しています。



Point2



重さを残した毛先にパーマで動きをプラス
毛先は薄くなりすぎないようにグラデーションカットで重さを残しています。さらに、パーマとの連動で動きをプラス。

For Professional 顧客満足のカットテクニック

軟毛に動きとボリュームを出すカットテクニック

軟毛で細い髪質に動きを与えるため、パーマにマッチしたカットを行います。軽すぎず少し厚みを残した今風のスタイルの提案です。

Before



軟毛に動きとボリュームが出やすいようにカットする

細い軟毛でボリューム感が出ない状態です。

そこで、ベースカットで重さを残しながら、パーマで動きが出やすいように毛先付近にセニングカットを行い、厚みと動きを出します。

After



量感を計算して毛先に質感を出した甘めロング

柔らかくて細い髪にデジタルパーマで動きを与えたスウィートロング。

量感を落とすすぎないように、ベースカットで厚みを残しながら毛先に質感カットで動きを出しています。しなやかなカール感を生かしたカットです。

裕二朗さん (AFLOAT JAPAN ヘアクリエイター)

Stylist
Advice

ミルクワックスで
保湿効果とツヤ感を与えて



しっかりしたカール感を出すためデジタルパーマをかけています。スタイリングはカールのキープとツヤ感を与えるためにミルクワックスで保湿効果を与えてください。しっとりしたパーマヘアが長持ちします。



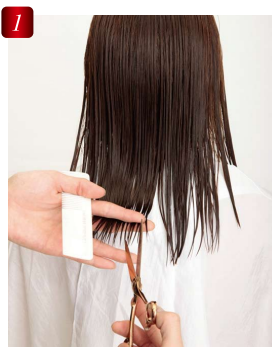
Stylist Advice

パーマとの連動を計算して動きが出るカット

ベタンコでボリュームが出ない細い髪質です。そこで、毛先にセニングカットで動きを出して質感を与えます。内部は中間から毛量調整をしながら全体のバランスを整えます。髪質に合わせてデジタルパーマをかけ、パーマとの連動を計算して動きの出やすいカットを心がけます。

使用シザーズ ベースカット/JOEWELL XPG-63
ドライカット(セニングカット)/JOEWELL XPG-W17

Technique Process



1 バックのアウトラインをカット。チョップカットでカットラインをばかして毛先をソフトにする。使用するハサミはXPG-63(ブランド用)。



2 サイドのアウトラインのカット。バックサイドを前上がりラインにしてそのままサイドにつなげる。



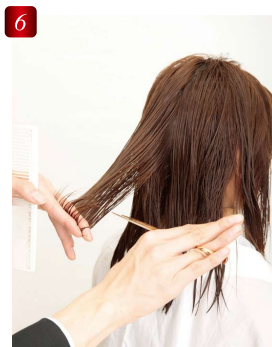
3 さらに顔周りにつなげる。パネルを前方にシェイプしてレイヤーを入れる。逆サイドも同様にカット。



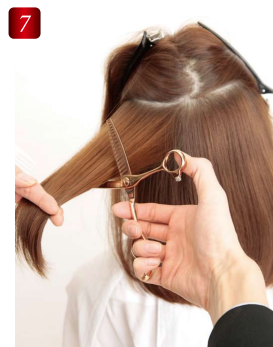
4 トップのカット。センターラインにガイドを作り、コーナーをカットしてトップとサイドをレイヤーでつなげる。



5 サイドのアンダーセクションは厚みを残すため、グラデーションでカットする。逆サイドも同様にカットする。



6 バックもトップとミドルセクションをレイヤーでつなげ、アンダーセクションはグラデーションで毛先に厚みを残す。



7 ドライカット。ミドルセクションを中間からセニングカット。使用するハサミはXPG-W17(セニング用)。



8 ミドルセクションとアンダーセクションを1パネルで引き出して毛先をセニングカット。バック全体を同様にカットする。



9 トップの毛量調整。表面にかかる毛先に毛量を調整しながら質感を出す。



10 パネルを放射線状に展開してハチ周りを同様にセニングカット。



11 顔周りに軽さと動きを出すためにパネルを水平に引き出して毛先をセニングカット。



12 逆サイドも同様にカットして毛先に軽い動きを出す。

Finish



内部の軽さと毛先に動きを出したスイートロング

柔らかくて細い髪にデジタルパーマで動きを出しやすくなったスイートロング。グラデーションカットで少し厚みを残し、内部の毛量調整と毛先の質感カットで軽さと動きを与えています。量感を落とすすぎないカットがポイントです。

ジョーウェルシザーズの特長!

美容師さん Q&A

多彩な機能で計算通りのデザインにカットができる、プロ愛用のジョーウェルシザーズに関する疑問にお答えします。技術者の手に馴染み一体感を味わえる最高級のカッティングシザーズ。その特長を実感してみてください。



Q ジョーウェルシザーズにはどんな特長がありますか?

A 手と一体感が生まれ操作性が抜群で切れ味も最高です

宮村浩気さんのご要望で開発されたオリジナルのジョーウェルシザーズは、業界初のピンクゴールドコーティングを採用したエレガントな輝きを放つカッティングシザーズです。切れ味は、シャープさとソフトさを共有。しかも、調整用リングが装着されているので手と一体感が生まれ、施術中에서도疲れないのが特長です。ネジカバーはXel-Haのロゴを取入れたスタイリッシュなデザインで、高級感のある商品に仕上がっています。サイズは6.3インチと6インチの2タイプをラインアップしています。

Q セニングシザーズにはどんな特長がありますか?

A 刃先と刃元でカット率が違うから繊細なカットが可能です

これも、業界初のピンクゴールドコーティングを施したセニングシザーズで、従来のタイプよりカット率を下げています。カット率は、刃先が約10%、中間～刃元が約20%の多機能性。開閉の度合いでカット率に変化が生まれるので、非常に繊細な毛量調整や質感作りが可能です。また、クシ刃に溝がないので適度に毛を逃がしながらカットができ、切り過ぎによるトラブルや毛溜まりによる施術の妨げがありません。ジョーウェルのセニングシザーズも宮村さんのオリジナルモデルとして開発されました。

Q 新タイプのシザーズにはどんな特長がありますか?

A 1本でベースカットと毛量調整や質感作りが同時にできます

新タイプのセニングシザーズ(XPG-G11、XPG-G14)は、カットで多彩な質感作りに最適なシザーズです。従来のセニングシザーズとの違いは、棒刃とクシ刃が逆に装着されており、クシ刃の間隔が狭くなっている点です。これにより、カットする髪の毛量を調整しています。カット率が高いため、刈り上げやクシ刃先端を使ったチョップカットなどが出来ます。つまり、ベースカットと毛量調整や質感カットが同時にできるのが大きな特長です。これでカット効率のアップや時間短縮が可能になるでしょう。

Q 切れ味が悪くなったり調整したい時はどうしたらいいの?

A 無料のサービスシステムがついているからご安心ください

お買い上げの東光舎の製品には、アフターサービスシステムとしてすべて責任を持って保証しています。東光舎製品には個々の製造番号がついており、その製造番号で管理する『ユーザー登録システム』を採用しています。無料サービスの際には、送られるユーザー登録カードをもとにユーザー登録。修理調整の際にはこのデータをもとにお客さまの好みに合った調整をさせていただきます。送料・梱包材料等すべて無料で、修理品は受け取り後に3営業日で返送されます。詳しくは同梱のシザーズハンドブック、もしくはホームページをご覧ください。

プロが選ぶトップブランド
JOEWELL シザーズ【宮村浩気使用モデル】

ピンクゴールド仕上げの宮村浩気使用モデル。
 ヘアスタイリストのニーズに応えるハイクオリティの『ジョーウェル・シリーズ』。
 あらゆるカットング・テクニックとデザインの創作に対応できる、
 プロフェッショナル専用の最高級シザーズです。



ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-60

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。ショートサイズ、6インチ。

● ¥99,750(本体価格¥95,000)

ベースカット用・カットシザーズ
JOEWELL XPG-63

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。なめらかな開閉感と耐久性のある刃材が特長。ショートサイズ、6.3インチ。

● ¥99,750(本体価格¥95,000)



質感・毛量調整用・セニングシザーズ
JOEWELL XPG-W17

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。先端の櫛刃の幅を小さく加工したセニングシザーズ。刃元から中間までは約20%、刃先は約10%のカット率。17目。6.3インチ。
 ● ¥99,750(本体価格¥95,000)



ベースカット用・カットセニングシザーズ
JOEWELL XPG-G11

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。ベースカットタイプのシザーズ。カット率は約80%。11目。6.3インチ。
 ● ¥99,750(本体価格¥95,000)



ベースカット・毛量調整用・カットセニングシザーズ
JOEWELL XPG-G14

ピンクゴールド仕上げのカスタムメイド。Xel-Haオリジナルネジカバーを装着。ベースカットをしながら同時に毛量調整も行える併用タイプのシザーズ。カット率は40~50%。14目。6.3インチ。
 ● ¥99,750(本体価格¥95,000)

東光舎のアフターサービス



*全商品に無料修理サービス券が付いています。
 *工場到着後3営業日以内でご返送します。
 詳しくは商品に添付の説明書をご覧ください。



株式会社 **東光舎**

〒113-0021
 東京都文京区本駒込6-12-16
 TEL.03-3945-4011
<http://www.joewell.co.jp>

国内最大級・最新設備を誇る理美容鉄専用工場を有し、営業・開発・製造部門が一体となって製品を開発。世界のトップシェアブランド「ジョーウェル」、高級理容ブランド「ニハトリ」など、世界のヘアスタイリストに満足していただける製品作りを追究している。